

● 第2章 エリアの将来像

第2章 エリアの将来像

1. エリアの将来像

市民、事業者、市の官民が一体となり、エリア全体のリノベーションを推進することで、対象エリアがより魅力的になり、エリアに関わる市民が質の高い暮らしを実現していくため、将来的に目指す姿を「エリアの将来像」として掲げ、後述する15の戦略を推進していきます。

まちなかのせせらぎ

エリア内のいたるところを流れる澄んだせせらぎは市民の誇り。散策をしながら五感で三島の魅力を体感する人、水遊びをする子どもたちはもちろん、水辺に足をつけて読書をしたり、ビール片手に夕涼みしたりする大人たちで今日もにぎわっています。

関連する主な戦略

- 戦略5 公園や水辺空間のリノベーション
- 戦略10 エリアを楽しむコンテンツおよび休憩スペースづくり

まちのフロント/三島駅周辺

富士箱根伊豆のフロント*である三島駅南口は、人が集い、人と街をつなぐゲート機能を備えた東街区再開発事業の整備により、観光回遊のハブ拠点としての西街区や三島のセントラルパーク楽寿園と連携する中で、新たなイノベーション(付加価値)やにぎわいの広がりが期待されます。そしてエリア内の魅力的なコンテンツに誘われてエリアの中で回遊していきます。

関連する主な戦略

- 戦略10 エリアを楽しむコンテンツおよび休憩スペースづくり
- 戦略15 官民連携でのエリアリノベーションに向けた体制の検討

まちなかの空き地

まちなかに点在している空き地には、キッチンカーが集まったり、芝生が敷かれて子どもの遊び場やファミリーの憩いの場になったり、音楽が奏でられたりと、まちなかの様々なイベントを通して最大限に活用されています。

関連する主な戦略

- 戦略1 エリア内への新たなプレイヤーの誘致
- 戦略4 リノベーションモデル事業の創出
- 戦略10 エリアを楽しむコンテンツおよび休憩スペースづくり

まちなかにめぐる路地や小路

三島八小路をはじめとする路地と路地裏の街並みは三島の大きな魅力。思わず入り込みたくなるような雰囲気に誘われて道を曲がると、整備された表通りとは別世界が広がり、ゆったりとした時間の流れの中で、コアな三島を楽しむことができます。

関連する主な戦略

- 戦略8 歴史文化を活用したコンテンツづくり
- 戦略10 エリアを楽しむコンテンツおよび休憩スペースづくり

夜までにぎわう三島広小路駅周辺

ランチからディナー、そして食べ歩き、飲み歩きまで楽しめる広小路駅周辺は魅力的な飲食店が集まるエリアです。夜も、多くの人がテラスでせせらぎを聞きながら三島の夜を楽しみ、にぎやかな雰囲気が通りまで溢れ出しています。

関連する主な戦略

- 戦略2 空き店舗等を活用したチャレンジの場づくり
- 戦略6 道路空間のリノベーション
- 戦略9 食を活用したコンテンツづくり

変わらない。けど、進化する三嶋大社周辺

看板建築の街並みに風鈴の音色が聞こえるまちなかに起業家が集まり、ビジネスマンがパークレット*で仕事をしているなど、歴史を感じさせる雰囲気と新しい空気が入り混じるエリアです。

関連する主な戦略

- 戦略1 エリア内への新たなプレイヤーの誘致
- 戦略2 空き店舗等を活用したチャレンジの場づくり
- 戦略6 道路空間のリノベーション
- 戦略8 歴史文化を活用したコンテンツづくり

・イラスト内の市民の質の高い暮らし(=過ごし方)は、作業部会や市民および事業者アンケート調査、ヒアリング調査等から得られた意見を基に作成しています。
 ・エリアの将来像の実現に向け、「第3章 将来像実現のための戦略」に位置付ける15の戦略を推進していきます。

* = 巻末の用語集をご参照ください

2. ライフモデル* (将来のエリアでの過ごし方のイメージ)

エリアの将来像の実現によってどのようなライフスタイルが実現できるか、5つの異なる立場やシーンでの、とある1日の過ごし方を紹介します。様々な出会いや過ごし方から多種多様な豊かな暮らしを実現するエリアへ。

三島のまちで楽しむ！ (学生の平日)

午前中で授業が終わる木曜日は、友達と三島のまちなかを散歩。

最近オープンしたカフェで早めのランチ。会計時にレジ横をふと見ると、地元の作家さんの雑貨が売られており、思わず購入！

ランチ後は、せせらぎ沿いを散歩しながら、のんびりとカフェめぐり。最近、カメラを始めたので、カフェで友達と写真を撮ってSNSにアップ！

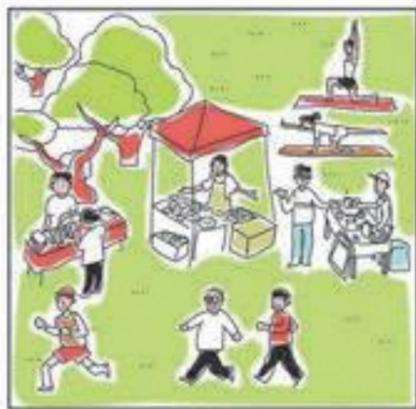
夕方は、空き店舗を改修したコミュニティスペース*へ。今日は、この1カ月楽しみにしていた「三島出身の社会人の方との交流イベント」の開催日！

イベント終了後は、知り合った仲間たちと、夜の広小路で乾杯。様々なジャンルの料理とお酒が楽しめるため、つついはしご酒。



三島のまちを散策する (高齢者の平日)

一日の始まりは、三嶋大社でのラジオ体操から。体にもよく、仲間も作れて一石二鳥。



ラジオ体操の後は、まちなかのコミュニティスペースを仲間と借り、創作活動。最近、ちぎり絵にはまっております、今週末の個展に向けて大忙し！

お腹もすいてきたので、いったん休憩し、商店街へお昼ご飯の買い出しに。木陰にベンチが置いてあるので、時々休みながら買い物ができて便利だな。

今日のお昼ご飯は、商店街のバルでテイクアウトのお弁当を購入。最近、ラジオ体操仲間間で「おいしい」と話題になっていたの、食べるのが楽しみ。

コミュニティスペースに戻ってきて仲間とお弁当を食べながら、個展の最終調整。週末は、商店街で歩行者天国もあるので、たくさんの方が来てくれるといいなあ。

三島の路地で子どもと遊ぶ (ファミリー層の休日)

今日は家族で商店街へ。ママがお店に夢中な間、パパは子どもを路地の芝生空間で遊ばせている。

買い物を楽しんだママは、芝生空間に面するカフェのテラス席で、コーヒーを片手に、パパと子どもたちの様子を眺めて幸せそう。遊び疲れた子どもたちがママのもとに戻ってきて、テラス席で一緒にランチ。



お腹がいっぱいになった後は、源兵衛川で水遊び。パパやママも足を水の中につけて、家族で水遊び。

午後はまた商店街へ。今日は、空き店舗を活用したギャラリーで子どもの絵の作品展。なんと優秀賞を受賞！

なじみのレストランで子どもの入賞祝いのお祝い。テラス席で川のせせらぎを聞きながらイタリアンとケーキでお祝い。

にぎわう三島の通りで商う (商業者の平日)

お店の陳列は、少しだけ道路空間ににじみ出すように工夫。商品をのぞきこむお客さんはみんな顔見知り。世間話に花を咲かせながらやりとりするのが楽しいなあ。

最近移住してきた起業家がふらりとやってきた。話が弾んで、商店街や道路空間を活用したアートイベントを仕掛けることに！

2階の住居部分を商店街仲間とリノベーションしたレンタルスペースは、今日も予約がいっぱい。店舗の2階から、サークルの音楽が聴こえて、にぎやかでいいなあ。



閉店後。仲間の経営する広小路のお店で商店会の打ち合わせ。その後はもちろん近くのバーに移動して仲間と過ごす。

三島で新しいスタート！ (新しいことはじめたい人の平日)

普段はリノベーションされたシェアオフィス*を使っているが、今日は天気も良いので道路のパークレットにて仕事。



午後は、東京から出店希望の仲間を連れてまちなかを案内。公園に来ているキッチンカーでランチを購入し、気持ちのよい水辺で打ち合わせ。

仲間を駅に送ったあと、まちなかを歩いていると起業家仲間とばったり遭遇。空き店舗を改修したシェアスペース*で情報交換。新しい事業で協業することになり、早速夕方の自社イベントに参加してもらうことに。

夕方からは、水辺を活用したイベントを実施。公園を訪れる市民に、自社サービスを試してもらえらる絶好の機会！仲間の企業も一緒に出店し、やる気みなぎる。明日からもがんばろう！

* = 巻末の用語集をご参照ください

3. 指針の設定

長期的な視点で目指していく「エリアの将来像」の実現に向け、本計画における指針をエリアの現状とポテンシャルに基づく3つの方向性に対し、以下に設定します。

産業づくり～人のつながりから三島経済のさらなる発展へ～

新たな付加価値を創出していく市の地域経済の中心として、民間投資により様々な店舗や事業が展開され、遊休不動産など既存の資源も活用し、新たな価値が生まれていくエリアへ。

○様々な人の連携と民間投資によってエリアで多様な店舗が展開されていくエリアに

- 戦略1 エリア内への新たなプレイヤーの誘致
- 戦略2 空き店舗等を活用したチャレンジの場づくり

○事業者との交流などまち歩きから稼げるエリアに

- 戦略3 テイクアウト商品などの開発支援

○官民連携での取り組みで新たなイノベーション(付加価値)が生まれるエリアに

- 戦略4 リノベーションモデル事業の創出

空間・場づくり～三島の資源に自ら関わり・楽しめる、居心地のよいエリアへ～

緑や花、水辺空間などエリアのもつポテンシャルを活用しながら、市民が主体的に関わることができる仕組みや空間の場づくりを行う。さらに、様々なコンテンツに関わることで市民それぞれの豊かな暮らしが実現し、そうしたコンテンツが目的となって人の回遊が生まれるエリアへ。

○公共空間のリノベーションにより市民が主体的にまちに関わり、楽しめる場づくり

- 戦略5 公園や水辺空間のリノベーション
- 戦略6 道路空間のリノベーション

○三島のポテンシャルを活用した市民が主体的に関わり、楽しめる場づくり

- 戦略7 アートを活用したコンテンツづくり
- 戦略8 歴史文化を活用したコンテンツづくり
- 戦略9 食を活用したコンテンツづくり

○まち歩きを誰もが楽しめる緑のある居心地のよい場づくり

- 戦略10 エリアを楽しむコンテンツおよび休憩スペースづくり

仕組み・人づくり～市民が出会い、交流し、やりたいを実現できるエリアへ～

三島の持つ大きな資源である“人”のポテンシャルを活用し、不動産オーナーや事業者、学生、若者など多くの市民がエリアでの取り組みに参画し、様々な出会いから多くのチャレンジが生まれていく“人”中心のエリアへ。また、三島駅南口周辺の開発との連携など官民連携でのエリアリノベーションを実現していくエリアへ。

○エリアリノベーションの実現に向けた支援制度の仕組み

- 戦略11 事業者支援制度の改定・構築
- 戦略12 不動産オーナーへの啓発

○市民が主役となり活躍できるエリアに向けた情報発信

- 戦略13 情報プラットフォーム*の構築

○実行力のある戦略づくりに向けた仕組みづくり

- 戦略14 新たなプレイヤーを生み出す仕組み・人づくり
- 戦略15 官民連携でのエリアリノベーションに向けた体制の検討

* = 巻末の用語集をご参照ください